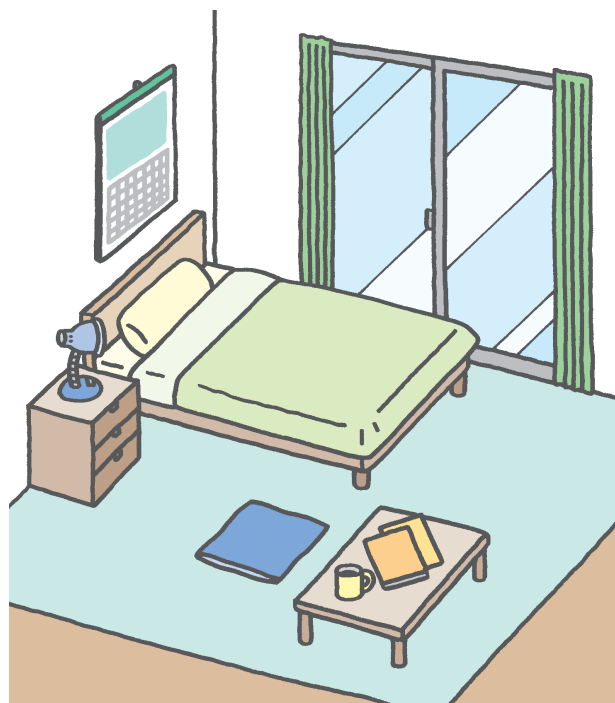


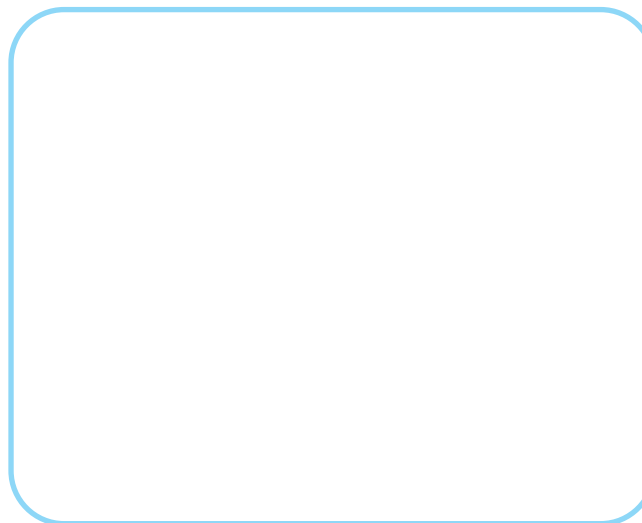
こうせいほごしせつ 更生保護施設

- ◇法務大臣の認可を受けて運営している施設で、あやまちを犯した人たちが集団で生活し、その自立に向けた生活指導などを行う専門の職員がいます。全国に100か所以上あります。
- ◇施設の規模はさまざまですが、平均すると定員20人程度です。
- ◇居室は共同又は個室です（施設により異なります）。



じりつじゅんぴ 自立準備ホーム

- ◇あらかじめ保護観察所に登録されたNPO法人、社会福祉法人などが、それぞれの長を生かして、自立を促します。
- ◇施設の形態はさまざまで、社会福祉施設のように集団生活をするところもあれば、一般のアパートに居住する場合もあります。いずれの場合もホームの職員が毎日生活指導などを行います。
- ◇居室は共同又は個室です（施設や住居により異なります）。



じりつ 自立のための いちじてき しゅくはく ばしょ 一時的な宿泊場所について

こうせいほごしせつ じりつじゅんぴ
— 更生保護施設・自立準備ホーム —



ほうむしょう ほごきょく
法務省 保護局

更生保護施設・自立準備ホームとは

刑務所・少年院などを出所（院）した後、
帰る家のない人が、自立できるまでの間、
一時的に住むことのできる民間の施設です。

費用

- ❖ あなたが十分なお金を持っていない場合には、
自立の準備ができるよう、宿泊費用は国が負担
します。そのため、仕事で得た賃金の多くを
自立資金に当てることができます。
- ❖ 食事に要する費用は、あなたの収入の状況に
応じて、無料で支給する場合もあります。

規則

- ❖ 施設の規則（門限、禁酒、掃除当番など）に
従って生活し、仕事や貯金をして自立を目指し
てもらいます。職員の指導や助言を受けながら、
自立に向けた準備を進めます。
- ❖ 規則を守れない人は入所できません。

生活指導など

- ❖ 自立に向けた日々の生活指導などのほか、全
体集会やいろいろな講習が行われる施設もあり
ます。例えば、飲酒による害や薬物を使用する
ことによる害に関する教育や、社会適応のため
の訓練など、安定した社会生活を送る上で必要
な知識や能力を身に付けてもらうものです。

Q1

「自立準備ホーム」という言葉を初め
て聞きましたが、更生保護施設とは
具体的に何が違うのですか。

自立準備ホームは、あらかじめ保護観察所に
登録されたNPO法人、社会福祉法人などが、
それぞれの長を生かして自立に向けた生活
指導などを行うもので、施設や居室もさまざま
な形があります。

しかし、施設や団体ごとに生活を送る上での
ルールが決められていて、ホームの職員が生活
指導や助言を行うところは更生保護施設と変わ
りません。

Q2

更生保護施設と自立準備ホームのどち
らに入るか選べますか。

選ぶことはできません。
居室数が多い更生保護施設への入所が中心と
なりますが、保護観察所が、あなたや受入れ側
の状況などを総合的に判断して、施設や居室を
決定します。もちろん、施設の入所状況などに
よっては入所できない場合もあります。

Q3

事前に、自分が入ることになる施設が
どんなところなのか知ることが可能で
すか。

実際に帰る施設が決定したら、必要に応じて
施設の概要などをお伝えすることができます。

Q4

施設で生活できる期間はどのくらい
ですか。

個人ごとに保護観察所が決定しますが、平
均して2～3か月程度です。決められた期間
内に、早く仕事を見付けるなどして、自立に
向けた準備をすることになります。また、入
所できる期間の上限は、法律で決まっていま
すので、その期間を過ぎると入所できません。
詳しくは、保護観察所にお尋ねください。

Q5

施設で規則を守らなかったらどうな
りますか。

その施設から退所を求められることになり
ます。違反の内容によっては、仮釈放などが
取り消される場合もあります。

Q6

施設に入所中はどのようなことを心
掛けて生活すればよいでしょうか。

規則を守り、早く仕事につき、生活を安定
させるなど自立に向けた着実な生活をしてく
ださい。施設で生活できる期間は限られてい
ますので、この間に、自立に向けてしっかりと
した計画を立て、今度こそ失敗しない生活
を送るという強い気持ちを持つこと、そして
実際に行動に移すということが必要です。